

## 【資料6】

### 再生資源回収促進事業の制度改正に伴う意見集約状況

#### 1 説明会の開催結果

##### (1) 参加状況

1,021 団体のうち 308 団体が参加，参加人数は延べ 319 人。

##### (2) 発言状況

発言数 84 件，うち説明等に対する質問が 40 件。

#### 2 意見票の集約結果

提出数 49 件（全体の 4.8%）

#### 3 意見の集約状況

意見の内容	説明会	意見票	合計
制度改正に同意	2 件	21 件	23 件
紙類の単価引き下げ時期を来年 1 月から	3 件	5 件	8 件
紙類の単価引き下げに反対	14 件	12 件	26 件
紙類以外の単価改正（アルミ缶単価引き上げ）	2 件		2 件
スチール缶の取扱い	3 件	2 件	5 件
改正手続きの不備	8 件		8 件
制度改正の理由に不満	2 件		2 件
制度改正による影響の懸念	2 件		2 件
現行制度の運用方法や事務手続きの改善等	8 件	3 件	11 件
ごみステーションやごみ分別，家庭ごみの減量化		6 件	6 件
合計	44 件	49 件	93 件

#### 4 分析

##### (1) 制度改正に対する意見

- 紙類の単価引き上げに反対との意見があった一方で、「賛成する」、「やむを得ない」、「特に意見なし」など，同意する内容の意見も同程度あった。
- 説明会では，制度改正に否定的な意見が多かったが，意見票では肯定的な意見が多かった。
- 説明会では，改正手続きや改正理由などについて厳しい意見もあったが，制度改正の内容については，一定の理解が得られたと考えられる。

##### (2) 紙類の単価引き下げの時期

- 1 年後の実施として欲しいとの意見が，説明会と意見票を合わせて 8 件あった。その理由としては，既に旧単価を基に予算化して事業計画を組んでいることや，実施団体にとって貴重な財源となっていることから，できるだけ遅くして欲しいとの趣旨であった。

##### (3) 結果

- 今回の制度改正の実施については，説明会等を通じて一定の理解と同意が得られたと判断する。
- 紙類の単価引き下げ時期については，一部実施団体から事業計画への影響を懸念する意見があったことから，今年度の予算執行の考え方を整理したうえで，紙類の単価引き下げの適切な時期を決定する。